



各地で桜が満開をむかえ、人出の増加が報道されております。一方ではコロナ第4波が心配される状況になりつつあり、理科クラブも現状の対策継続を決定致しました。4月の教室には多くの応募者があったのですが、お応えできず残念です。  
クラブ員一同対策がマンネリにならぬよう気を引き締めてまいります。

## 1.モノづくり教室の活動;3月27日 参加者7名 支援者14名

今回のテーマは おなじみの

### 水ロケット



#### 子供達の感想

- 1.水ロケットは初めてなのであんなに飛ぶんだと思った。水ロケットの飛ぶ原理が凄い。
2. 圧縮空気や風向き、丁寧さで飛ぶ距離が変わる事が分かった。
3. 結果は4位だったけど面白かったです。また丁寧にもう1回作って挑戦してみたい。

受付時の消毒風景

#### 保護者の感想

- 1.最終回で10回参加出来とても嬉しく思います。ただモノを作るだけでなく、生活に馴染みのあるエピソードや物にからめてその仕組み、法則を紹介してもらえるのは分かり易いと思いました。
2. 講義の中で子供にクイズを出したり、考え方を聞いてくれるのが良かったです。
3. コロナ感染対応は充分出来ていると思います。人数を増やしても大丈夫と思います。



## 2. 対外活動Grの活動 3月6日(土) ま・あ・る 参加者8名 支援者7名

### 風力発電機作り



#### 子供達の感想

「火力発電などたくさんの発電の種類があることがわかった  
風力発電のことを学んで工作もできてよかった。」  
「このイベントを1か月前から楽しみにしていた。発電などは好き  
だったが、発電機などのしくみがわからなかったがわかった。  
また、この世なイベントがあれば参加したい。」  
「はねのむきによってまわるほうこうがちがうことがわかった」

